

すべてのpostを一つのチャンネルに
リモートワーク時代にオフィスにあった”小耳に挟む”を実現する

TimeLine for Slack

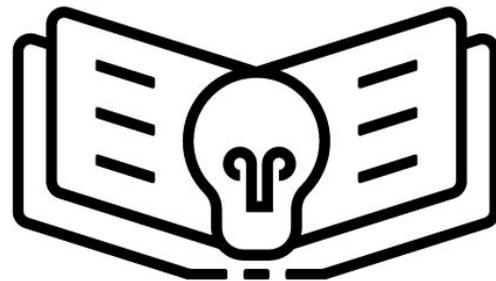
株式会社リバネス



Add to Slack

←インストールはこちらから

リリース：2021.10.20



TimeLine

FOR SLACK



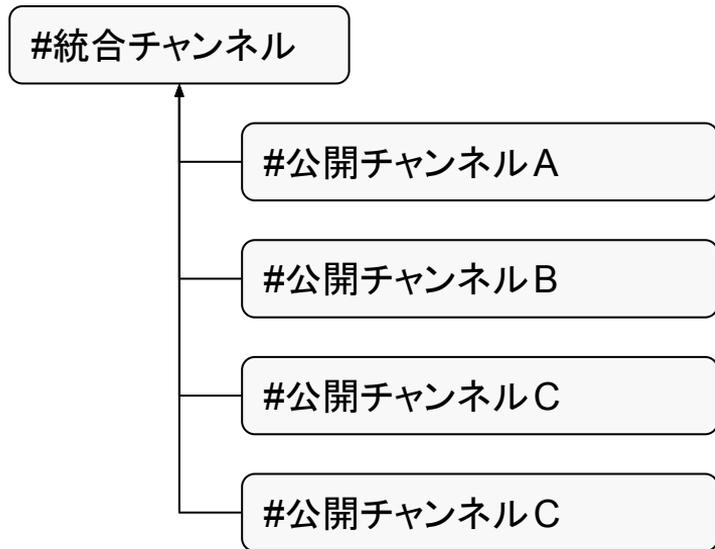
リモートワーク時代に“小耳に挟む”を実現する

すべての公開チャンネルの投稿を一つのチャンネルで見ることができる TimeLine。このチャンネルを見ると、ワークスペースのすべての情報の一瞬を切り取ることができます。それはまさに、オフィスにその時その場所にいたから聞くことができたあの話、という状況を再現するかのようです。

自分に関係がある情報のみが入ってくる、効率を重視した働き方も重要ですが、ふと空いた時間にTimeLineチャンネルを覗くことで、チーム全体の息遣いを感じることができること請け合いです。

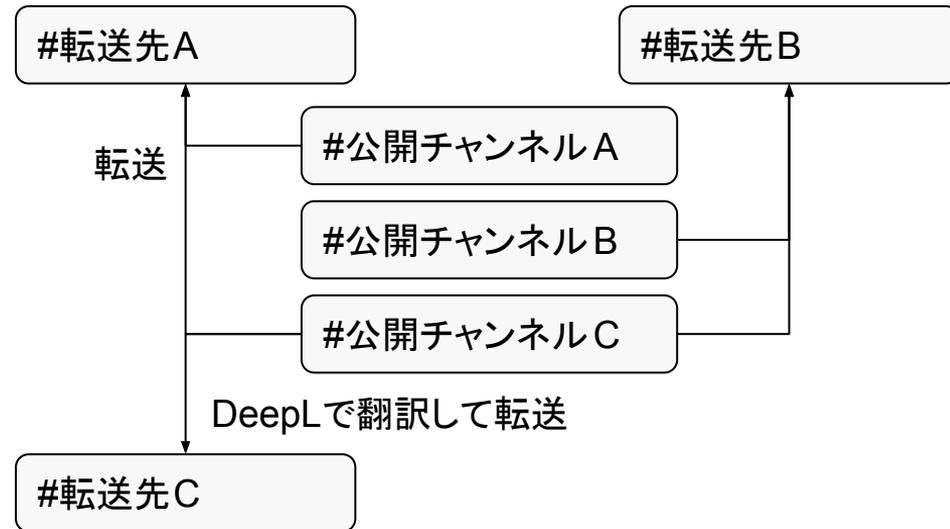
TimeLineには4つの転送モードがあります

統合チャンネルモード



TimeLineアプリが招待されている全ての公開チャンネルの投稿を集める統合チャンネル

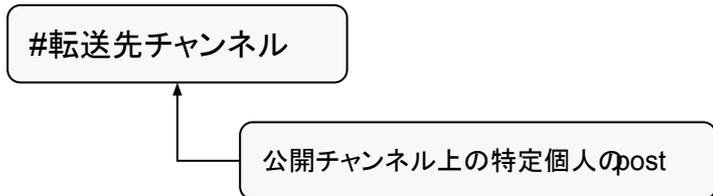
カスタム転送モード



必要なチャンネルのみを特定のチャンネルに転送するモード。転送時に翻訳することも可能です

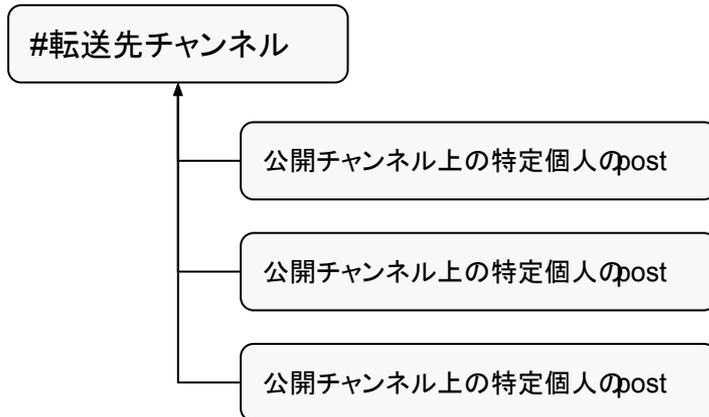
TimeLineには4つの転送モードがあります

特定個人転送モード



TimeLineアプリが招待されている全ての公開チャンネルにおいて、特定の個人が postした内容を一つのチャンネルに集約します

複数人転送モード



一つのチャンネルに、複数人のすべての postを集約することも出来ます

利用規約/プライバシーポリシーについて

プライバシーポリシー

<https://k.lne.st/privacy/>

利用規約

https://k.lne.st/terms_functions/

update履歴

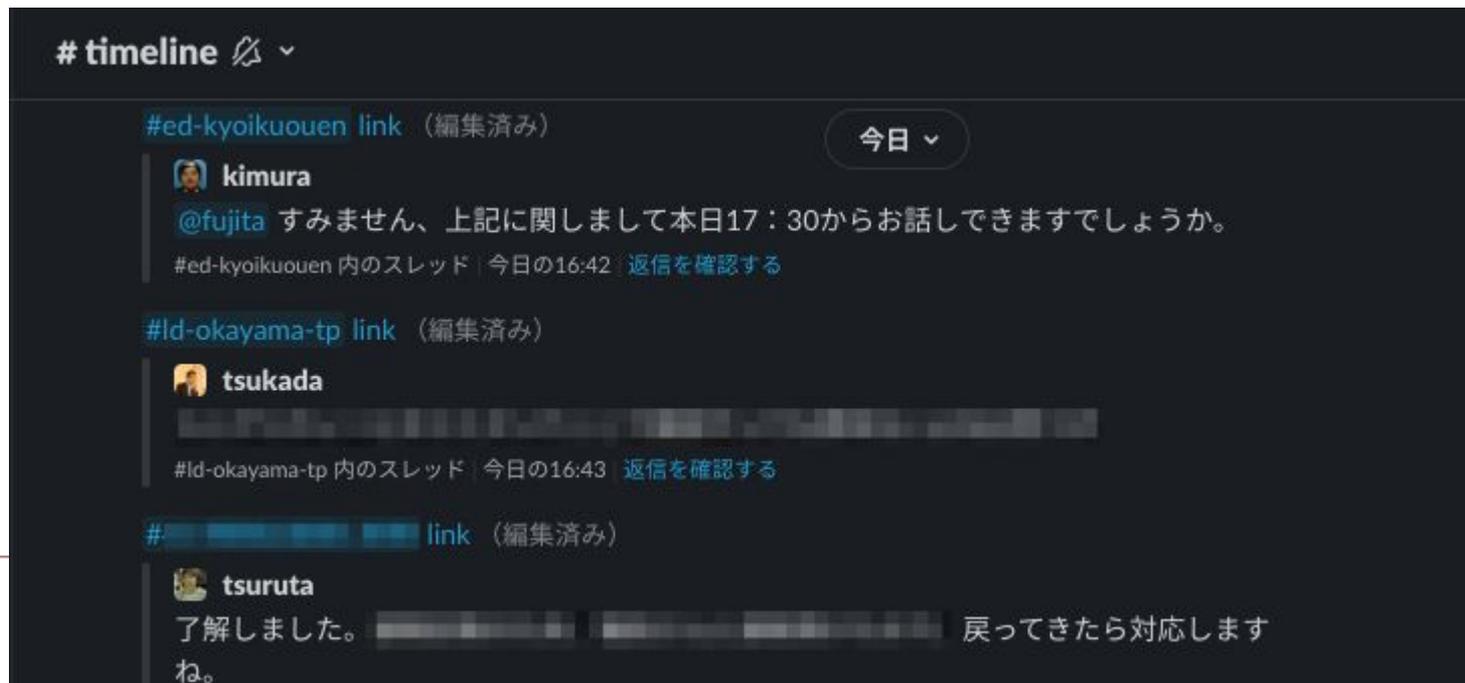
- 2023.1.5 bot転送機能
- 2023.3.13 OpenAI API活用機能
- 2023.5.1 利用規約/プライバシーポリシー追加
- 2023.10.30 個人/複数個人転送機能追加

機能概要

- 統合タイムラインの生成
- ワークスペースAnalytics
- カスタムタイムライン
- 個人/複数個人転送
- 転送時翻訳
- トレンドアラート
- ホームトレンドチャンネル

すべてのpostを一つのチャンネルへ

TimeLineは、公開チャンネル及び、アプリが招待されたチャンネルのpostを一つのチャンネルに集約するためのアプリケーションです。



TimeLineアプリが行っていること

Slackに投稿されたPostのURLのみを取得し、設定されたチャンネルにそのURLをPostする事によって、Slackの機能で元のPostが展開されるというものです。

そのため、アプリケーション側に機密情報を渡すことなく、postの転送が可能です。

組織の状態を可視化

アプリのホームタブでは、投稿先チャンネルの設定及び、過去一週間のpost数を表示しています。

チャンネル別Post数は、ランダムピックアップになっていますので、読み込むたびに表示が変わります。

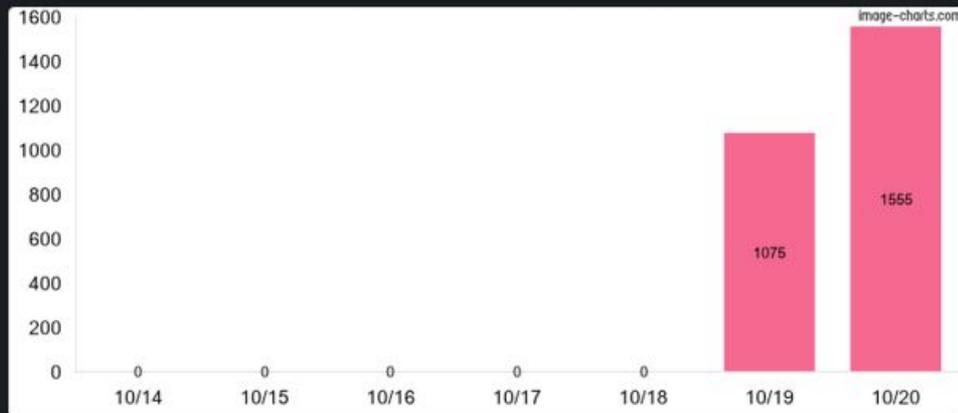
TIMELINEの設定

投稿先チャンネルは

[#timeline](#)

今日のpost総数： 1555

昨日のpost総数： 1075



10/14 - 10/20

チャンネル別 Post数

Channel	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	Total
#fd_	0	0	0	0	0	22	22	
#hd_	0	0	0	0	0	43	43	
#md_thk	0	0	0	0	0	27	27	

TimeLineの設定方法



←こちらからインストール <https://slack.lne.st/timeline/slack/install>

TimeLine設定をしたいチャンネルを開き

/timeline

というスラッシュコマンドを打って設定画面を呼び出し、設定をONにして保存してください。



TimeLineチャンネルについての注意点

- 新しいチャンネルを作成することを推奨しています
- チャンネルの通知設定はミュートを推奨しています
- SlackのAPIリミットの関係で、1秒に1postしか転送ができません。
 - 上限を超えた場合には、何らかの利用制限をかける可能性があります。

まずはお試しで利用する

前ページの設定で、総合タイムライン(全postが流れるチャンネル)を作成したら、まずは転送のテストを行います。

テストを行うチャンネルに

/invite

コマンドを打って、TimeLineアプリを追加して下さい。

次に、そのチャンネルになにか投稿してみましょう。

先程設定した総合タイムラインチャンネルに転送されるはずですよ。

テストが終わったら

TimeLineは全チャンネルにアプリが参加することで力を発揮します。
テストが終わったら、ホーム画面の設定ボタンを押してください。
全公開チャンネルに追加するボタンを押すと、自動的に公開チャンネルすべてに
アプリがjoinしはじめます。

新規チャンネル追加時の自動登録もONにしておくことを推奨致します。



プライバシーポリシー

TimeLine botでは、インストール時にSlack APIのトークンを保存します。これはアプリケーションを利用いただく為に必須の情報で、当アプリケーション以外で利用はされません。

チャンネル設定時に、SlackのワークスペースID、チャンネルID、登録したユーザのIDを保存します。こちらは転送時に必要になる設定です。

転送時に、元投稿のワークスペースID、チャンネルID、タイムスタンプ、ユーザーIDを保存します。

TimeLine アプリが行わないこと

投稿内容の取得は行いません。解析も行いません。

希望のミックスチャンネルを作る

カスタムタイムライン機能

カスタムタイムライン設定について

公開チャンネルすべてではなく、特定のチャンネルのみを一つのチャンネルに集約するための機能です。

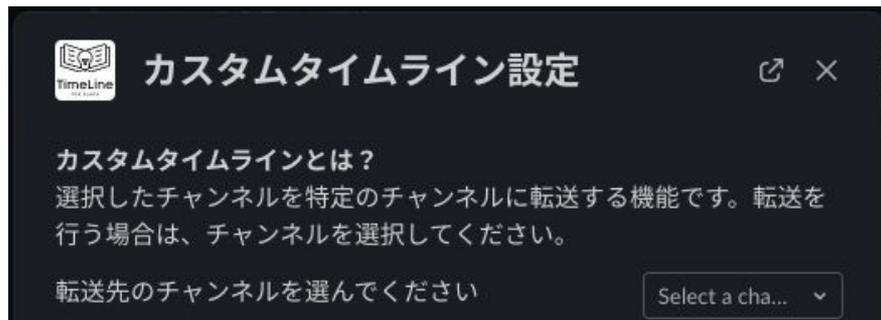
/timeline コマンドより、カスタムタイムライン設定ボタンを押してください



転送先のチャンネルを選択する

ドロップダウンリストより、チャンネルを選択してください。

チャンネルは、直近で開いていたものが優先的に表示されますので、必要なチャンネルがドロップダウンリストにない場合は、一度転送先のチャンネルを開いてから設定を行ってください。



誰かの発言を見逃さない

特定個人/複数人転送機能

社長がどんな事言っているか把握したい！

Slackには、個人がどんな事をpostしたのかをすべて把握する方法はありません
チャンネルに参加している人のみが発言を目にする事ができる。そんなシンプルな機能になっており、X(Twitter)のように、その人の発言を見ることができる仕組みが備わっていないのです。

TimeLineでは、個人もしくは複数人の公開チャンネル上での発言を、特定チャンネルに集約する機能を開発しました

誰かのすべての投稿を、一つのチャンネルに集約する。そんな機能をお試しく下さい。

個人転送機能の使い方

- ①アプリのホーム画面から個人チャンネル設定を見つけて「設定する」ボタンを押します
- ②チャンネルを選択する欄に、転送先のチャンネルを選択し、ユーザーを選択欄に転送元となる人を指定して追加するボタンを押してください
- ③設定済み項目は削除するボタンを押すことで削除が可能です



投稿が転送されます

postの転送は右図の通りです

post上部にチャンネル名と、元postへのリンクが含まれますので、発言の前後のやり取りを簡単に見に行くことができます



特定の人もしくは全スタッフのチャンネルを一括作成する

ホームの個人チャンネル設定欄から一括作成が可能です

接頭辞と接尾辞をつけることができます

生成されるチャンネル名は
接頭辞+ユーザー名+接尾辞
となります。

既に個人チャンネルが存在する場合は作成されません



DeepL APIを使った翻訳機能を提供

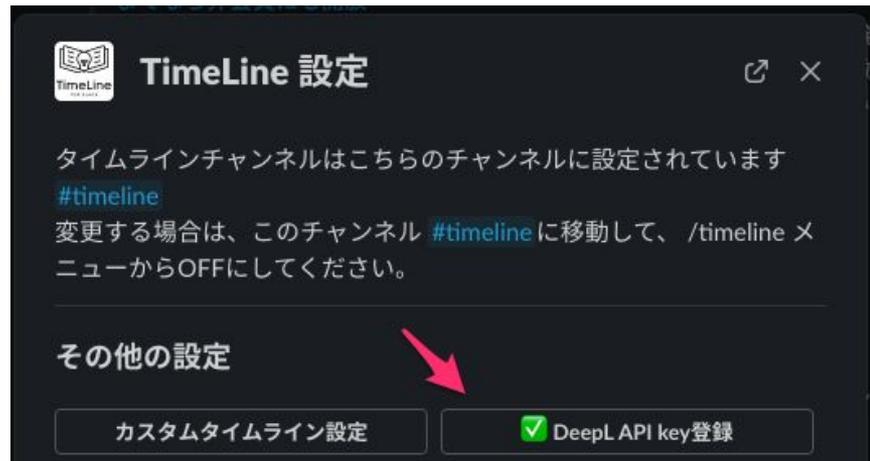
翻訳機能

DeepL APIを利用して翻訳する

DeepL APIを利用する場合は

/timeline

コマンドより、DeepL API key登録を行ってください。APIの取得先→リンク



転送設定時に翻訳する言語を選択する

DeepL翻訳を利用するを選択して、翻訳先の言語を選択すれば設定完了です。

カスタムタイムライン設定

カスタムタイムラインとは？
選択したチャンネルを特定のチャンネルに転送する機能です。転送を行う場合は、チャンネルを選択してください。

転送先のチャンネルを選んでください

Select a cha... ▼

[#timeline_jp_to_en](#)

DeepL翻訳を利用する

DeepL翻訳を利用しない

削除する

翻訳先の言語を選択してください

英語 ▼

人別投稿数ランキング/チャンネル投稿数ランキング トレンドアラート

トレンド情報をお届けします

過去24hにおけるトレンド情報をお知らせする機能です。

誰がよく投稿しているか。

どのチャンネルが盛り上がっていたか。

意外と見えなかったチームの温度感がつかめる機能となっています。



Timeline アプリ 14:53

 TimeLine **トレンドの時間です** 

この24時間のpost数は 331 postでした！(前日比 86.08%)減 

 **人別Post数ランキング(24h)**

 **@maeda** (23)

 **@kawashima** (14)

 **@dateyama** (13)

4: **@fujita** (13)

5: **@tsukada** (11)

More

 **盛り上がったチャンネル(24h)**

 **#ed-kyoikuouen** (19)

 **#ld-ibaraki-tp** (16)

 **#md_steam-library-venture-contents** (14)

4: **#02-1-営業戦略会議-gm** (11)

5: **#grc** (11)

More

トレンドアラートの設定はアプリのホーム画面から

ホームタブに表示されているトレンドオプションより、送信する時間や投稿先チャンネルの設定を行うことができます。

Timeline ▾

ホーム メッセージ ワークスペース情報

TIMELINEの設定

現在のプラン: **FREE** 試用期間: 機能制限なし ∞ 試用期限: 2021/11/30
今月のメッセージ転送数:
209 (0.00%)

タイムラインオプション

投稿先チャンネル: #[timeline](#) 変更する

👑トレンドチャンネルオプション

上記のダイレクトメールで送信しているトレンド情報を、チャンネルに投稿することができます。
投稿先チャンネル: #[000-waigaya](#) 変更する
投稿時間: 19:00

トレンドDMオプション

チームのPostトレンド情報をDMであなたに送信します。
現在の設定: 14:00 変更する

“今”盛り上がってるチャンネルを知りたいときに
ホームトレンドチャンネル

アプリケーションのホームタブからトレンド情報を取得

トレンドアラートではなく、アプリケーションのホームタブからいつでもトレンドチャンネルが確認できます。集計時間の変更も可能なので好みの長さで盛り上がったチャンネルを確認することができます。



botの投稿も転送したい場合

Bot転送設定

2023.1.5 リリース

Botの投稿を転送したい場合の設定を準備しました。

ホーム画面の設定ボタンより設定画面を呼び出し、転送を開始するボタンをおしてください。



話題のChatGPT機能をTimeLineに追加しました

OpenAI APIを活用する

現在リリース中のAIアプリケーションが3つ



TimeLine
FOR SLACK

[TimeLine](#) for Slack

[Slack DeepL Translator](#)

[GPT Party](#)



どれもOpenAI社が提供するAPIを通してAIを呼び出す機能を持っています

複数のAI対応アプリケーションをインストールしておくと、AI同士の会話が成り立つ等、データ生成の自動化が可能になります

お試し下さい。利用[イメージはこちらを参照ください](#)



ChatGPT機能の使い方について

資料は以下をご参照ください

資料：<https://lne.st/gpt>

説明書：<https://lne.st/party>

利用価格について

詳細はこちらをご覧ください

特定機能：TimeLineについて

TimeLineは、投稿の転送機能を提供いたします

転送及び、翻訳をご利用になる際に1クレジット消費します*

最初の10,000クレジットは試用クレジットとしてご活用ください

それ以降につきましては、転送費用がかかります

価格：1クレジット=¥1

最低購入クレジット単位：50,000クレジット

*翻訳転送をする場合は2クレジット(転送+翻訳)消費されます

有償サポートプランの提供について

2023年9月よりサポートプランの提供を始めました

[詳細についてはこちらをご参照ください](#)

ビジネスプラン以上限定
公開チャンネルのやり取りを分析して
組織の姿を可視化する

分析モードについて

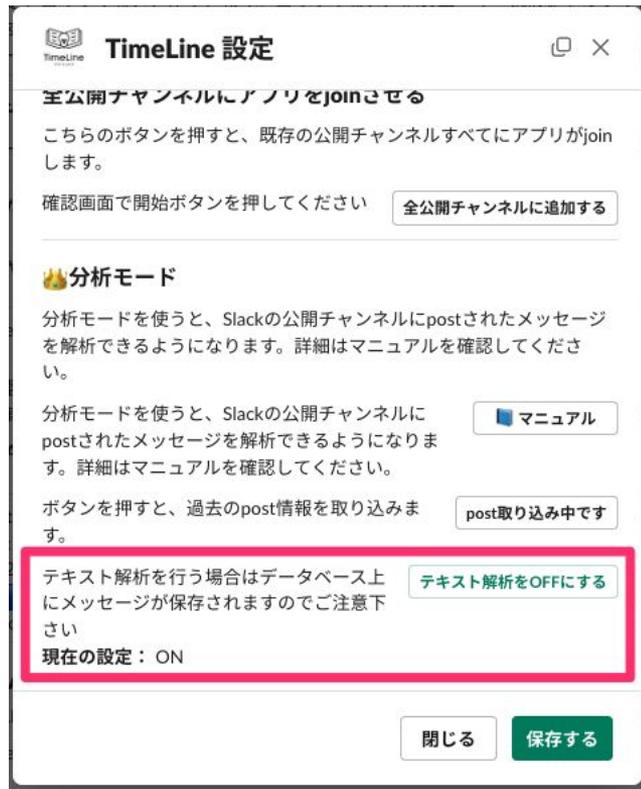
分析モードとは？

TimeLineは転送という機能を持っている特性上、すべてのアプリが加入しているチャンネルでやり取りされている投稿情報をDBに格納しています

格納されているデータはチャンネルID/タイムスタンプといったそれだけでは意味を持たない情報のみで、投稿された文字列については取得しません

一方で、投稿されたテキストについても解析を行いたいというニーズの為に、テキスト解析モードも用意しています。

これを行うことで、テキストに対しての加工や分析といったものを付与することも可能になります。



The screenshot shows the 'TimeLine 設定' (TimeLine Settings) interface. At the top, there's a title bar with the TimeLine logo and a close button. Below it, a section titled '至公開チャンネルにアプリをjoinさせる' (Join app to public channels) contains a button '全公開チャンネルに追加する' (Add to all public channels). The '分析モード' (Analysis Mode) section is highlighted with a red box. It includes a sub-section '分析モード' with a brief description and a 'マニュアル' (Manual) button. Below that, there's a 'ボタンを押すと、過去のpost情報を取り込みます。' (Press button to import past post info) section with a 'post取り込み中です' (Importing posts) button. The 'テキスト解析を行う場合はデータベース上にメッセージが保存されますのでご注意ください' (Please be careful as messages are saved to the database when text analysis is performed) section has a 'テキスト解析をOFFにする' (Turn off text analysis) button. At the bottom, the current setting is shown as '現在の設定： ON' (Current setting: ON), with '閉じる' (Close) and '保存する' (Save) buttons.

データの解析を自社のBIで

サポートプランのビジネスプラン以上を契約頂きますと、利用ログデータへのアクセス権限を付与させていただきます。

Snowflakeにて権限付与をさせていただきますので、希望されるBIを接続の上、データ解析を行うことが可能です。

Snowflakeについて

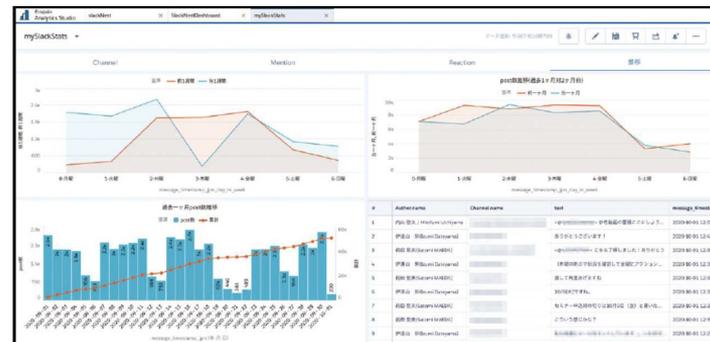
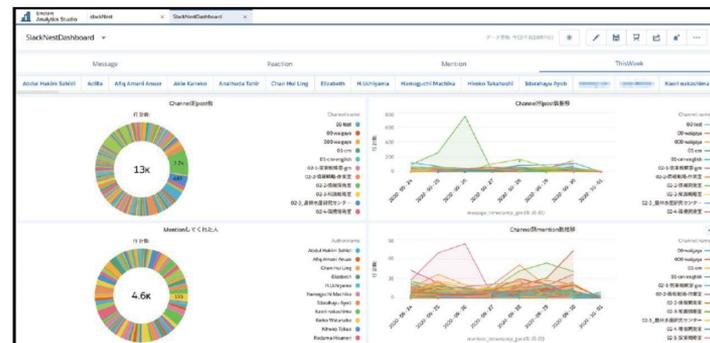
<https://www.snowflake.com/ja/>

Snowflakeを使うことで、弊社DB上の特定のお客様だけのデータにアクセスすることが可能になるという仕組みです。

データ解析の具体例

<https://dekiru.net/article/21062/>

「Slackのデータからコミュニケーションの濃度を可視化」をご参照ください



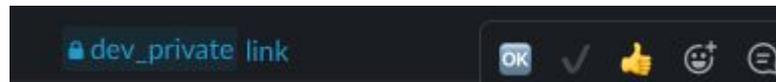
SalesforceのAI「Einstein」を使ったSlackの分析。自分がどのチームとどれくらいコミュニケーションを取っているか一目瞭然となる。Slack社でも、メンバーのアクティビティを分析する類似の機能「Remote Employee Experience Index」が提供される予定。リバネスと同じ取り組みが気軽に行えるようになるだろう。

FAQ

よくある質問

プライベートチャンネルを転送することはできますか？

転送自体は可能ですが、右図のように



リンク表示のみとなり、テキスト自体は**展開されません**。

Slackのセキュリティの仕様となっておりますのでご了承ください。

TimeLineでは、当社データベースにテキスト情報を格納しない設計となっておりますので、プライベートチャンネルの転送時にテキスト情報を展開することは不可能となっております。

姉妹アプリケーションの紹介

提供中のSlackアプリケーション



Slack Salesforce Connector FREE

Slack上からSalesforceの活動履歴を登録する為のアプリケーション



OYASUMI bot

Googleカレンダーと連携して、休暇時に自動的にSlackをスヌーズ。メンション時の連絡をお互いにわかりやすく表示してくれるアプリ



TIPS

Slack用高機能リマインダー。一つのスケジュールに複数のメッセージを登録することができ、それらをランダムにチャンネルにpost



TASUKARU-Task All-

Slack上でToDo管理をしたいと思ったことはありませんか？



Party on Slack

OpenAI APIを利用して、Slack内にChatGPTとの対話を可能にするアプリです



Slack DeepL Translator

Slackの投稿、ファイル等をDeepLのAPIを使って翻訳するためのアプリケーションです。スタンプを押すだけで翻訳が始まります



TimeLine
FOR SLACK

TimeLine for Slack

公開チャンネルのPostを一つのチャンネルへ転送。オフィスにあった「小耳に挟む」をSlack上で実現します。



YOKOKU for Slack

Googleカレンダーの特定のキーワードにマッチする予定を特定のチャンネルに流すアプリ